



「保護者との連携を進めていくために」

参加者募集は終了しています。

日時 2014年10月11日（土） 13：00～16：30頃まで

場所 獨協大学4号館 3階 307号教室

定員 30名

講師 石橋 昭良さん（文教大学人間科学部研究科准教授）

参加費 無料

主催 獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

学校で問題が起こってしまったときや、生徒自身が何か課題を抱えてしまっているときに、学校だけで解決することは難しいことです。また、生徒だけを支援しても本当の問題解決につながらないケースもあるかもしれません。昨今は個人情報の扱いについても気をつけなくてはならない点も増え、保護者からの協力を得て、他機関との連携を深めていくこともあるかと思います。

今回、保護者の方々とどのように連携をし、生徒や児童の最善の利益のためにこういったアプローチがあるのか、石橋先生に教えていただければと思います。リーガルセンターでも学校と保護者と連携をさせていただくケースは少なくありません。ぜひこの機会にみなさまと一緒に学んでいきたいと思ひます。

<講師プロフィール>

早稲田大学卒業後、警視庁心理職を経て、2008年より文教大学人間科学部准教授（臨床心理士）。警察では、非行少年や保護者へのカウンセリング、少年事件の分析などに従事。現在は犯罪心理学、異常心理学などの教鞭を執る傍ら、社会的活動として非行、いじめ、保護者対応などの問題について関係者への支援を実践している。論著には、「司法福祉入門」ぎょうせい、「生徒指導提要」文部科学省、「少年事件」、「少年によるインターネット利用の諸側面と心理的影響」犯罪と非行、「少年による暴力行為の発生要因と支援について」捜査研究、「違法ドラッグ（いわゆる脱法ドラッグ）と少年警察活動」現代のエスプリなどがある。



*お願い
定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。（募集終了）

❖お申し込み、お問い合わせは

獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

〒340-0042 草加市松原1-1-10

TEL.048-946-1781 FAX.048-946-1782

E-Mail kodomolc@dokkyo.ac.jp